

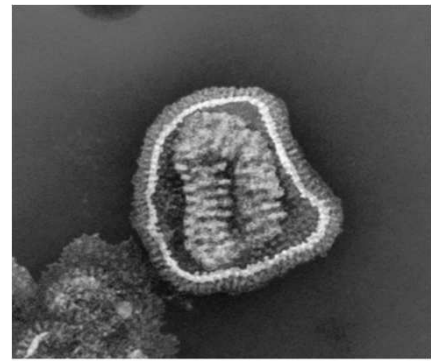
山口県感染症発生週報

(第1週:平成25年12月30日～平成26年1月5日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 1例(周南)。



インフルエンザウイルス
CDC / Dr. E. L. Palmer; Dr. M. L. Martin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 報告数は前週より減少しましたが、全ての地域より報告があります。迅速診断結果は、A型123例、B型15例で、4例は臨床診断でした。
- ・RSウイルス感染症: 昨年12月中旬より長門で多い状態が続いています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。
[警報レベル:山口(11週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	51週	52週	1週	疾患名	51週	52週	1週
インフルエンザ	348	292	142	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	84	98	45	ヘルパンギーナ	0	1	0
咽頭結膜熱	46	43	10	流行性耳下腺炎	9	9	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	151	120	57	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	567	486	281	流行性角結膜炎	0	1	1
水痘	71	99	47	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	19	7	3	細菌性髄膜炎	1	0	0
伝染性紅斑	1	2	2	マイコプラズマ肺炎	2	3	1
突発性発しん	34	29	14	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	1

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	16	13	17	61	8	14	6	6	1	142
RSウイルス感染症	14	0	3	7	2	2	2	13	2	45
咽頭結膜熱	1	0	0	2	2	4	1	0	0	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0	0	18	1	31	2	0	1	57
感染性胃腸炎	36	15	0	113	15	29	32	35	6	281
水痘	11	1	4	16	2	4	4	2	3	47
手足口病	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	1	0	0	3	0	4	5	1	0	14
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1